

## マルチペイメント（MPN）における収納機関ウェルネットの停止措置について

法人インターネットバンキングのマルチペイメント（以下「MPN」という。）において、不正出金被害が2金庫で確認されておりましたが、新たに2件の被害が確認されました。いずれも、収納機関「ウェルネット」で、MPNにおける不正出金の手口は、犯罪者が利用者のID・パスワードを窃取の上、MPNを使ってネット・ショッピングのギフト券をAmazonで大量購入し、なんらかの方法で換金するものと想定されます。

今後も「ウェルネット」を利用した不正送金被害の拡大が予想されますことから、緊急的な避難措置として、

12月28日（水）より収納機関「ウェルネット」との収納取引を停止させていただきます。